

Ritzwell

大阪ショールーム 移転・リニューアル OPEN！！

令和元年6月15日、リッツウェルの大阪ショールームは、心斎橋から新天地、堂島へ移りリニューアルオープンをしました。

新店舗は、「情報」・「文化」・「クリエイティビティ」大阪文化の発祥の地“中之島”の対岸に建つ“堂島リバーフォーラム”の2階です。移転前のショールームと比べスペースはほぼ同規模ですが、以前は地下スペースにあったショールームがビルの採光豊かな2階へ変わったこと、そして空間を一からデザインすることによって、リッツウェルが理想とする、何度も足を運びたいくなる心地の良いショールームが完成しました。EVで2階へ上がり、まず目に飛びこむ景色は一面ガラス貼りのエントランス。ショールームの中が見通せて程よく開放的になり、そして中の空間をいくつか仕切ることによって、リアリティを損なわず長居したくなるような落ち着いたインテリア空間が生まれました。今回デザインを手掛けていただいたのは、福岡を拠点に全国的に活動し多くの賞も受賞されている（株）松山建築設計室 代表の松山将勝氏。家具のみならず、照明やアート、花器、香りといった、私たちが上質な心地よさをイメージするあらゆる要素が隅々までデザインされ、リッツウェルが目指す、“控えめでありながら確かな存在感を放つ、たたずまいの美しい家具”が、豊かに表現されています。



ミラノサローネで発表した新マテリアル・新カラーを展示

エントランスから少し進むと見えてくる奥まった空間には、当社の人気NO.1 ソファ「LIGHTFIELD modular sofa」(iF デザイン賞 2017) を中心とし、今春レッドドット・デザイン賞 2019 を受賞した「BEATRIX high-back easy chair」、そして 2004 年に発売し 2008 年ミラノサローネ初出展から毎年展示し続けている当社の代名詞的な商品「IBIZA FORTE living table」で、リビング空間を再現しています。IBIZA FORTE リビングテーブルやサイドテーブルの脚部には、5/20 に発売したばかりの新ステンレスカラー、LIGHT FIELD のシェル部分にはイタリア・トスカナ地方で製造されている植物タンニン鞣しの厚革トープグレーをお披露目しています。ソファやイージーチェアに座ってゆっくりとお打合せいただける贅沢な空間です。

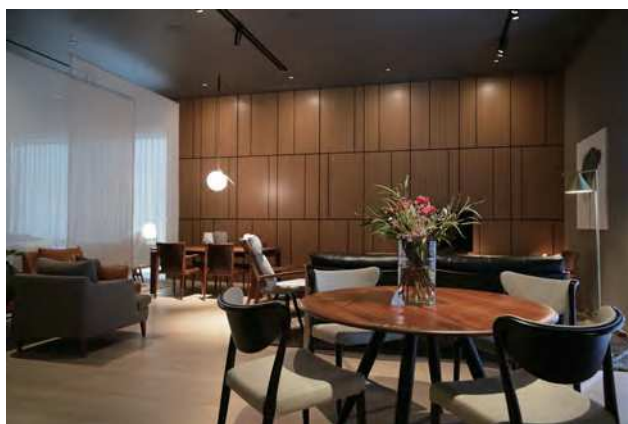


内装デザイン

建築家 松山 将勝 matsuyama masakatsu
株式会社 松山建築設計室 (福岡県福岡市)

デザインコンセプト

「新大阪ショールームは、リッツウェルの上質な世界を感じて頂く空間である事がデザインコンセプトです。したがって空間が過度に主張するのではなく家具たちにそっと寄り添うような空間の状態を目指しています。具体的には、床にはナチュラルな風合いのフローリング。壁には、左官や突板を主体とした自然素材を使用し、リッツウェルの上質な質感と空間の質感が同化するように考えました。」(松山氏 コメント)



【ショールーム・プレオープンの様子】

6/15(土)のリニューアルオープンに先立ち、6/13(木)は日頃お世話になっているお取引先の方限定でショールームをご見学いただきました。多くの方にご来場いただき、改めて当社のデザイナー一つ一つに注目していただける良い機会となりました。



【レポート】

ミラノサローネ出展報告会 & レセプションパーティ

リニューアルオープン2日前の6/13 ミラノサローネ出展報告会とレセプションパーティを開催しました。

報告会は当初100名の定員としていましたが、東京、愛知、福岡といった遠方からの申し込みも多数いただき、予定を大きく上回る150名以上の方にご来場いただきました。報告会後は、堂島リバーフォーラム1Fのカフェを貸し切ったレセプションパーティと2階ショールーム見学を開催。皆様お忙しい中、多くの方が祝福に駆けつけてくださり、当社としましても嬉しい船出となりました。



ミラノサローネ・Ritzwell 出展報告会

堂島リバーフォーラム・4階ギャラリーにて、当社の活動報告の一つとして「ミラノサローネ報告会」を実施しました。過去11回の参加を通してのサローネとの関わり方、また、出展ブランドにとってサローネとはどのような意味を持つのか、なぜイタリアブランドひしめく5号館に日本企業が出ることができたのか、といった日頃からよく質問される疑問点について、当社の代表取締役社長兼デザイナーの宮本晋作がスピーカーとなりお応えするという形式です。途中、サローネの会場にいられたお客様にインタビューをした動画なども交え、第三者から見た客観的な声もご紹介しております。

【報告会のポイント】

- 「イタリアの一流ブランドの中で存在感を放つには？」
→ブースデザイン・インテリアスタイリングの視点から
- 「日本企業がなぜ5号館メインエリアに？」
→ミラノサローネこれまでの軌跡、サローネ来場者の評価（インタビュー）、今年の収穫
- 「リッツウェルの目指しているものは？」
→新商品と新材料について

レセプションパーティ

サローネ報告会後は、1階のボガーツカフェにてレセプションパーティを開催いたしました。



Ritzwell

1992年、福岡で創業した「リッツウェル」。創業時から世界を見据え、ミラノサローネ出展など積極的に海外活動を展開。その上質なデザインと日本ならではの繊細な手仕事により生み出される製品は、ドイツiFデザイン賞、RED DOT賞をはじめ、世界的に権威のあるデザインアワードの数々を受賞。また、海外のプロユーザーからの評価も高く、国内外のラグジュアリーホテルやリゾート、レジデンスなど、数多くの納品実績を持つ。

本社所在地：福岡市博多区板付5-2-9

【本リリースに関するお問合せ先】

■株式会社リッツウェル 東京支店
〒107-0062 東京都港区南青山2-13-7 マトリビル3F
TEL：03-5772-3460 FAX：03-5772-3461

担当窓口

広報担当 若山良子 mail: wakayama@ritzwell.com

